

2020 年度

事業計画

学校法人尚絅学院

〒981-1295

宮城県名取市ゆりが丘4丁目10-1

TEL022-381-3333

2020年4月1日

1. 法人の概要

1-1 設置学校

◇ 学校法人尚綱学院

〒981-1295

宮城県名取市ゆりが丘4-10-1

TEL 022-381-3333

◇ 設置する学校・学部・学科等

尚綱学院大学

名取市ゆりが丘4-10-1

TEL 022-383-3300

大学院

総合人間科学研究科

心理学専攻、人間学専攻、健康栄養科学専攻

総合人間科学部 *2021年度まで(予定)

表現文化学科、人間心理学科、子ども学科、

現代社会学科、環境構想学科、健康栄養学科

人文社会学群

人文社会学類

心理・教育学群

心理学類、子ども学類、学校教育学類

健康栄養学群

健康栄養学類

尚綱学院高等学校全日制課程普通科

仙台市青葉区八幡1-9-27

TEL 022-264-5881

尚綱学院中学校

仙台市青葉区八幡1-9-27

TEL 022-264-5881

尚綱学院大学附属幼稚園

名取市ゆりが丘4-10-2

TEL 022-381-2270

1 - 2

建学の精神

尚綱学院は、1892年アメリカ合衆国のバプテスト派婦人外国伝道協会から派遣された女性宣教師たちによって、キリスト教教育のための「尚綱女学会」として創設されました。創設者の宣教師たちの思いである、「キリスト教精神に基づく教育によって、自己を深め、他者と共に生きる人間を育てる」を尚綱学院の建学の精神として、これまで守り、継承して来ました。

学院名の由来と意味

学院名の「尚綱」は中国の古典『中庸』の1節である衣錦尚綱から採られました。それは、金や銀、色鮮やかな糸で織られた美しい着物を着ていたとしても、それを見せて驕るのではなく、その上に質素な麻の打掛をまとい、錦のきらびやかさをつつましく被うという君子の道を説いた言葉です。初代校長アニー・ブゼルはこの「尚綱」の由来を聞き、その謙虚な精神はキリスト教においても重要な精神の一つであるとし、それを説いた聖書の箇所、『新約聖書』ペトロの手紙13章3～4節を示しました。すなわち「あなたがたの装いは、編んだ髪や金の飾り、あるいは派手な衣服といった外面的なものであってはなりません。むしろそれは、柔和でしとやかな気立てという朽ちないもので飾られた、内面的な人柄であるべきです。このような装いこそ、神の御前でまことに価値があるのです」。建学以来、この校名が示す、「外面ではなく内面豊かにする」人間を目指すことを、尚綱学院のスクールモットーとしています。

教育目標

大学・大学院

キリスト教精神と豊かな教養によって内面をはぐくみ、広く知識を学ぶと共に深く専門の学芸を究め、国際的視野に立って人間の幸福に貢献できる人材を育成する。

中学校・高等学校

キリスト教を土台として、人間のあり方を探り他者と共に生きる人材を育成する。

幼稚園

愛されていることを知り、愛することのできる子どもを育てる。
自分の意見や考えを表現し、友達とともに行動できる子どもを育てる。
ものごとに意欲的にとりくみ、工夫し、最後までやりぬこうとする子どもを育てる。
全身を使って表現し活動できる子どもを育てる。

1 - 3 沿革

1890年	米国バプテスト派宣教師ラヴィニア・ミードが来仙し、家塾を開く
1892年	「尚綱女学会 普通科(4年)・聖書科(4年、～1909年)」開校式
1896年	校舎と寄宿舎(エラ・オー・パトリックホーム)落成(2008年解体・移築)
1899年	私立学校令により「私立尚綱女学校」の設立認可 初代校長はアンネ・S・ブゼル
1902年	校章を制定
1903年	同窓会設立
1909年	普通科を本科(5年)と改称
1917年	校歌と校旗を制定
1918年	補習科を研究科と改称
1919年	附属尚綱幼稚園の設置(～1924年)
1920年	高等科(英文科(3年)・家事科(3年)・英文予科(1年)・選科(1年以上))を開設
1921年	高等科に音楽科を開設(～1924年)
1936年	本科を高等女学部(4年)、高等科を専攻部(2・3年)と改称 専攻部に保母科と商科(～1940年)を増設
1940年	専攻部選科を家事選科と改称
1941年	専攻部保母科を保育科と改称
1942年	財団法人仙台尚綱女学校創立 校名を仙台尚綱女学校と改称 創立50周年
1943年	法人名を財団法人仙台尚綱高等女学校、校名を仙台尚綱高等女学校に改称
1946年	専攻部に英文科(2年)を開設
1947年	学制改革により、新制中学校を設置
1948年	新制高等学校を設置 専攻部に体育科(2年)と洋裁科を開設 校名を「尚綱女学院」と改称 学校の組織を尚綱女学院中学部、同高等部、同専攻部に改正
1950年	専攻部を母体とする短期大学に、英語科(～1958年)と家政科を設置 中学・高等学部制服制定(現在に至る)
1951年	財団法人を学校法人に組織変更
1955年	短期大学に保育科を設置(～2011年)
1956年	尚綱女学院幼稚園を設置
1960年	後援会設立
1961年	中学部、高等部を中学校、高等学校に改称
1964年	短期大学家政科を食物栄養専攻と家政専攻に分離 短期大学に保育専攻科(1年)を開設(～2010年)
1967年	短期大学に英文科を開設(～2008年)
1968年	短期大学保育科が仙台市荒巻に移転
1982年	尚綱女学院幼稚園を尚綱女学院短期大学附属幼稚園と改称
1989年	短期大学に人間関係科を開設(～2005年) 短期大学が八幡・中山両校地より名取校地へ統合移転 法人所在地を仙台市広瀬町より名取市ゆりが丘に移転
1992年	創立100周年
1993年	短期大学家政科を生活科学科に改称
1994年	短期大学に専攻科食物栄養専攻(1年：学位授与機構認定)を開設(1999年2年制に変更、～2006年) 専攻科保育専攻(1年)が学位授与機構の認定を受ける(2001年2年制に変更、～2006年)
1995年	短期大学に専攻科生活科学専攻(1年：学位授与機構認定)を開設(～2006年)
2000年	尚綱女学院短期大学附属幼稚園が名取校地に移転
2002年	創立110周年記念式典
2003年	法人名を尚綱女学院から尚綱学院に改称 尚綱学院大学総合人間科学部(健康栄養学科・人間心理学科)開設 校名を尚綱学院大学女子短期大学部、尚綱学院女子高等学校、尚綱学院女子中学校、尚綱学院大学女子短期大学部附属幼稚園と改称 短期大学生活科学科生活科学専攻を、生活創造学科生活科学専攻に改称(～2008年)
2004年	学院歌制定
2005年	大学クラブハウス棟落成
2007年	尚綱学院大学大学院総合人間科学研究科(心理学専攻・健康栄養科学専攻)開設

2007年	大学総合人間科学部(表現文化学科・現代社会学科・生活環境学科)開設 尚綱学院女子高等学校に特別進学コース・総合進学コースを設置 学院ロゴマーク制定
2008年	校名を尚綱学院高等学校、尚綱学院中学校と改称
2009年	大学図書館・園芸実習棟竣工
2010年	尚綱学院大学生涯学習センター設置 大学総合人間科学部(子ども学科)開設 園名を尚綱学院大学附属幼稚園と改称 新学院歌制定
2012年	創立120周年記念式典 大学礼拝堂竣工
2015年	中学校・高等学校新校舎竣工 大学生生活環境学科を環境構想学科に改称
2016年	中学校・高等学校体育館竣工 大学院臨床心理実習棟竣工 中学校・高等学校弓道場竣工 尚綱学院高等学校に文理進学コースを設置
2017年	大学院総合人間科学研究科人間学専攻設置
2018年	尚綱学院大学ブランドコンセプト「Passion with Mission」制定
2019年	尚綱学院大学人文社会学群(人文社会学類)、心理・教育学群(心理学類、子ども学類、学校教育学類)、健康栄養学群(健康栄養学類)を設置 イオンモール名取「地域連携交流プラザ」開設

協定・覚書・姉妹校等

1995年	アメリカ合衆国のセントラルワシントン大学、イースタンワシントン大学、モンタナ大学への留学と単位振替制度が確立
1998年	大韓民国イサベル中学・高等学校と姉妹校調印
2002年	名取市と「文化・産業事業支援に関する協定」を締結(2010年2月廃止)
2003年	タイ王国サハミット学園と姉妹校調印
2004年	米国ジャドソン大学と姉妹校調印
2007年	名取市と「災害時における災害応急対応の活動協力に関する協定」を締結
2007年	仙台市教育委員会と「連携協力に関する覚書」を締結
2009年	名取市と「官学連携に関する基本協定」を締結
2012年	中国・大連理工大学外国語大学院と「教育協力に関する覚書」を締結
2015年	台湾・弘光科技大学と「友好協力関係に関する協定」を締結
2016年	米国・シカゴ心理専門職大学院と「友好協力関係に関する協定」を締結
2016年	韓国・培材大学と「友好協力関係に関する覚書」を締結
2016年	ロシア・ハバロフスク地方芸術専修大学と「友好協力関係に関する協定」を締結
2016年	中国・浙江越秀外国語学院と「友好協力関係に関する協定書」及び「学生交流に関する覚書」を締結
2017年	宮城県教育委員会と「包括連携協力に関する協定」を締結
2017年	川崎町と「包括的連携に関する協定」を締結
2017年	ロシア・ロシア国立芸術学研究所と「友好協力関係に関する協定」を締結
2018年	青森県と「U1Jターン就職促進に関する協定」を締結 ベトナム・ダナン大学師範大学と「友好協力関係に関する協定書」及び「学生交流に関する覚書」を締結 アメリカ・オリンピックカレッジと「友好協力関係に関する協定」を締結
2019年	関東学院大学と「相互協力・連携協定」を締結 中国・広東省嶺南師範学院と「国際交流の提携協定」を締結 ロシア・国立ゲルツェン教育大学と「国際交流の提携協定」を締結 宮城教育大学と「宮城教育大学大学院教育学研究科専門職学位課程(教職大学院)入学者選抜(選考)試験における特別選抜(選考)協定」を締結 仙台大学と「連携協定」を締結 亘理町教育委員会と「連携協定」を締結 山元町教育委員会と「連携協力に関する協定」を締結 大衡村と「包括連携協定」を締結

1-4 役員・評議員の概要

□ 理事（任期：2018.9.22～2021.9.21 但し1号理事を除く）14名以上16名以内

理事長 佐々木 公明

寄附行為 7-1-(1)	5名	常勤 4 非常勤 1	学院長、学長、高等学校長、幼稚園長、事務局長
7-1-(2)	1名	常勤 0 非常勤 1	評議員のうちから評議員会において選任した者1名
7-1-(3)	1名	常勤 0 非常勤 1	同窓会員のうち同窓会より推薦され理事会が承認した者1名
7-1-(4)	6名	常勤 1 非常勤 5	学識経験者のうちから理事会において選任した者5名以上7名以内
7-1-(5)	2名	常勤 0 非常勤 2	米国バプテスト海外伝道協会派遣宣教師、日本バプテスト同盟または日本基督教団新生会加盟教会員のうちから理事会において選任した者2名
計	15名	常勤 5 非常勤 10	

□ 監事（任期：2018.9.22～2021.9.21）2名

寄附行為 8	2名	非常勤 2	この法人の理事、職員（学校の長及び教員その他の職員を含む。以下同じ。）又は評議員以外の者で、理事会において選出した候補者のうちから、評議員会の同意を得て理事長が選任する。
-----------	----	-------	---

□ 評議員（任期：2018.9.16～2021.9.15 但し1号評議員を除く）29名以上33名以内

寄附行為 24-1-(1)	5名	常勤 4 非常勤 1	寄附行為第7条第1項第1号に掲げる理事
24-1-(2)	6名	常勤 6 非常勤 0	職員のうちから評議員会において選任した者6名
24-1-(3)	3名	常勤 0 非常勤 3	年令25年以上の同窓会員のうちから同窓会において選任した者3名
24-1-(4)	15名	常勤 0 非常勤 15	学識経験者のうちから理事会において選任した者11名以上15名以内
24-1-(5)	4名	常勤 0 非常勤 4	米国バプテスト海外伝道協会派遣宣教師、日本バプテスト同盟または日本基督教団新生会加盟教会員のうちから理事会において選任した者4名
計	33名	常勤 10 非常勤 23	

1-5 役員（理事・監事）

番号	役職名	氏名	選任区分 寄附行為の条項	任期	
	理事長	佐々木 公明		2018年6月1日から 2022年5月31日まで	4年
1	理事（学院長）	佐々木 公明	7-1-(1)	2018年6月1日から 2022年5月31日まで	4年
2	理事（学 長）	合田 隆史	7-1-(1)	2018年4月1日から 2022年3月31日まで	4年
3	理事（校 長）	藤倉 眞一	7-1-(1)	2019年4月1日から 2022年3月31日まで	3年
4	理事（園 長）	杉山 弘子	7-1-(1)	2019年4月1日から 2021年3月31日まで	2年
5	理事（事務局長）	佐々木 寿徳	7-1-(1)	2018年4月1日から 2021年3月31日まで	3年
6	理事	柿崎 征英	7-1-(2)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
7	理事	小島 典子	7-1-(3)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
8	理事	板橋 弘武	7-1-(4)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
9	理事	加藤 正名	7-1-(4)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
10	常務理事	瀬戸 正道	7-1-(4)	2019年6月1日から 2021年9月21日まで	2年 4ヶ月
11	理事	堀田 壽一	7-1-(4)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
12	理事	三島 卓郎	7-1-(4)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
13	理事	米山 進	7-1-(4)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
14	理事	高橋 脩	7-1-(5)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
15	理事	松田 和憲	7-1-(5)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
1	監事	大童 敬郎	8	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
2	監事	熊谷 真人	8	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年

1-6 評議員

番号	選任区分	氏名	選任区分 寄附行為の条項	任期	
1	学院長	佐々木 公明	24-1-(1)	2018年6月1日から 2022年5月31日まで	4年
2	学長	合田 隆史	24-1-(1)	2018年4月1日から 2022年3月31日まで	4年
3	校長	藤倉 眞一	24-1-(1)	2019年4月1日から 2022年3月31日まで	3年
4	園長	杉山 弘子	24-1-(1)	2019年4月1日から 2021年3月31日まで	2年
5	事務局長	佐々木 寿徳	24-1-(1)	2018年4月1日から 2021年3月31日まで	3年
6	教職員	赤坂 和昭	24-1-(2)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
7	教職員	松本 真奈美	24-1-(2)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
8	教職員	神山 幹幸	24-1-(2)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
9	教職員	佐々木 大輔	24-1-(2)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
10	教職員	堀籠 洋一	24-1-(2)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
11	教職員	吉谷 正樹	24-1-(2)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
12	同窓会	内海 奈保子	24-1-(3)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
13	同窓会	上西 則子	24-1-(3)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
14	同窓会	鬼澤 洋美	24-1-(3)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
15	学識経験者	浦川 肇	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
16	学識経験者	柿崎 征英	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
17	学識経験者	斎藤 紘一	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
18	学識経験者	佐藤 公敏	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
19	学識経験者	菅井 裕行	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
20	学識経験者	白江 浩	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年

21	学識経験者	鈴木 敏夫	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
22	学識経験者	丹野 英機	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
23	学識経験者	千葉 雅保	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
24	学識経験者	徳能 邦幸	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
25	学識経験者	西川 善久	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
26	学識経験者	松坂 宏造	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
27	学識経験者	渡邊 忠雄	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
28	学識経験者	KEENI Glenn Mansfield	24-1-(4)	2019年3月1日から 2021年9月15日まで	2年 6ヶ月
29	日本バプテスト同盟 日本基督教団新生会	太田 喜一郎	24-1-(5)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
30	日本バプテスト同盟 日本基督教団新生会	長尾 厚志	24-1-(5)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
31	日本バプテスト同盟 日本基督教団新生会	日野 哲	24-1-(5)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
32	日本バプテスト同盟 日本基督教団新生会	天野 享	24-1-(5)	2019年12月1日から 2021年9月15日まで	1年 10ヶ月

2 事業計画

2020年度 学院事業計画

1. 学院で学ぶ生徒・学生に「建学の精神」の理解・浸透を図り、教職員は「建学の精神」の実現に努める。そのために、各学校でのキリスト教教育の充実を図ると共に、特に全教職員が園児・生徒・学生の模範になるように礼拝へ積極的に参加することを目指す。同時に、各学校で多くの参加者がより集中できるような礼拝プログラムを開発する。
2. 学院全体でSDGsの実現とその実現を目指す人間を養成する教育活動を推進する。これまで尚綱学院は、特に目標4(公正な質の高い教育の提供)、目標5(ジェンダー平等)、目標15(森林保全・再生)、目標16(社会の平和)に関してはその実現のための取り組みを行って来ており、それを一層推進すると共に、他の目標をも含むSDGsを各学校の教育プログラムに積極的に導入し、児童・生徒・学生の意識を高め、SDGsの実現の志を涵養する。
3. 学院は2022年に創立130周年を迎えるにあたり、その後の学院の発展的持続に資する記念事業を実施するが、その準備を鋭意進める。記念事業の理念として、①歴史を振り返り、将来の本学院の活動に反映させる、②建学の精神を改めて確認し、本学院に誇りと愛着を持つ、③地域社会と連携を強化し、広報も充実させる、を設定し、それぞれの代表的事業として、①130年史編纂、②創作劇上演、③里山環境整備を企画する。
4. 大学の新教育体制である「学群・学類制」の教育活動をさらに実質化し、その教育の特徴を社会に向けて積極的に広報し、安定的に入学者を確保する施策を行う。この学士課程の教育活動をさらに向上させる目的も含め、大学院教育の充実を図る。
5. 中高において、新指導要領移行に向けて(中学校2021年移行、高校2022年移行)、適切な教育ができるように、集中的に教員研修を行う。同時にICT教育の充実のための教育環境整備を行う。
6. 本格的な幼児教育無償化の中で、幼稚園教育の内容と水準において他の園との違いを明確にするために、キリスト教保育を徹底するとともに、大学附属幼稚園としての活動を一層推進する。
7. 近年、学校運営に関わる制度・法規等の改変・改定が頻繁に行われる。学院経営がその変化に適切に対応するために事務職員の果たす役割は大きい。従って、諸制度・諸法規の最新の動向を常に学習しておく必要があるので、職員研修を活発に行い、その成果を基にした同僚間での啓発活動を推進する。
8. 5年計画の最終年度となる”尚綱の森“里山再生プロジェクトを着実に進め、当初の目標を実現する。同時に2022年度まで、地域の人々が里山を歩き、楽しむことが可能になるように整備するための準備工程を行う。
9. 生徒・学生への給付型奨学金の拡充と生徒・学生の海外留学を後押しするための、「尚綱学院修学支援事業募金」について、500万円以上の目標を設定し、募金活動を学院内外において活発に行う。

2 事業計画

2020年度 大学・大学院事業計画

〈18歳人口急減期への対応と中期計画の着実な実施〉

2020年度は、3学群体制への移行2年目であり、2019年度入学の第1期生にとっていよいよ新しい専門教育プログラムが始まる年度となる。したがって、年次計画に基づくその確実な実施と、目標とする学修者本位の教育に対する評価の確立が最優先課題である。

本来であれば、これに全力をあげるべきところであるが、2020年から24年の期間は、東北地方全域において、18歳人口がこれまで以上に急速に減少することが確実となっている。したがって、今後の更なる発展的持続を実現するためには、全構成員が危機感を共有し、本学の教育研究の更なる向上に向けて、それぞれの取組みを、切れ目なく、スピード感を持って進めていく必要がある。

このため、新中期計画 Mission19 の3つのビジョンと19の重点課題に沿って、以下の取組みを重点的に推進する。

1. 建学の精神に基づく人間教育(心を響かせる)

(①キリスト教教育の充実、②多様性を認め、協働する態度の育成関連)

➤礼拝をはじめ、聖歌隊、YMCA、ハンドベルクワイア、スタディ・ツアーなど学生のキリスト教活動を活性化し、より多くの学生の積極的な参加を実現する。

(③SDGs(国連の持続可能な開発目標)への取組み関連)

➤SDGsを、大学の日常の教育研究活動の中に内在化させる。

(④学修の内発的動機付け、⑤地域社会への貢献(ボランティア活動を含む)関連)

➤現場主義の実践的教育、双方向授業など個々の授業実践や課外活動、ボランティア活動等の充実に加え、SPリーダー(学修達成度評価)や外部テストの実施等により学修成果の可視化を進め、学びへの内発的動機付けを促す。

(⑥同窓会などとの連携強化関連)

➤尚綱学院中学校・高等学校、同窓会、尚学会、後援会等との連携を一層強める。

➤これらの取組みについて、積極的に発信する。

2. 学群・学系制の下での「学びの最適化」及び高度化の実現(自信をみかく)

(①学修者本位の教育への更なる進化、②教育の質の保証と情報発信関連)

➤アドバイザー制の定着、深化を進める。

➤IR、ルーブリックなど成績評価の在り方の改善、授業評価の改善、アセスメント・ポリシーの徹底、これらを含めた教学マネジメントの向上と内部質保証の実質化を進める。

➤自治体、教育委員会、企業、NPO等との提携を活用し、長期インターシップを含め、産・学・官等との連携を通じた教育研究の充実を図る。このため、特に学生が意欲を持って参加し、成長を実感できる授業方法の改善のためのFDに努める。

➤それぞれが希望する資格取得、採用・就職の実現に向け、キャリア教育を進め、実力を涵養する。

(③高大接続改革の推進関連)

➤高大連携を踏まえ、個々の志願者の強みを最大限に生かすため、高校での学び・活動情報を活用した入試に向けた改革を実施し、意欲ある優秀な入学者を定員に即して確保する。

(④多様な学生への支援体制の整備、⑤学生生活の充実関連)

➤「支援の拠点」としての学生支援室の充実のために、適切なスペースを確保して学生支援コーディネーターを配置し、保健センター、学生相談室と連携しながら学生支援を進める体制を整える。

➤第二体育館の整備等学生の課外活動(学生会、部活動など)に対する支援、施設・整備の充実を推進する。

(⑥専門分野、大学の「カベ」を越えた資源の活用関連)

- 学都仙台コンソーシアムや従来から行ってきた個別大学との協力に加え、関東学院大学、仙台大学との提携を生かし、学生の学修機会の充実を図る。
- 地域連携プラットフォームの動きへの対応を図る。

(⑦研究機能の高度化、大学院の充実関連)

- 修士課程共生社会学コースの充実、教育学分野の修士課程の設置、臨床栄養分野の修士課程の充実、履修証明制度の活用、社会人のリカレント教育の工夫、博士課程設置に向けた検討などを含め、大学院の充実を図る。
- 科学研究費補助金をはじめ、外部研究費の獲得に努める。

3. 多様な価値観が集まるキャンパス(キャンパスをひらく)

(①地域連携・交流の推進関連)

- 自治体、教育委員会、企業、NPO、他大学等との連携を強め、学生の教育や研究のための機会の豊富化を進める。
- 地域実践関連授業を拡充する(地域リーダーを招いての授業など)。自治体とも連携し、地域課題を市民と学生が共に考え、学べる場を提供する(マルシェ、意見交換会など)。
- 東日本大震災被災地を含む各地域のまちづくり、ひとつづくりの連携事業に取り組む。
- 地域教育・研究センターを活用した、地域連携の公開イベントなどを実施する。地域イベントに積極的に参加・出展する。

(②国際交流の推進関連)

- 海外協定校との連携を強め、長期・短期留学、インターンシップ、スタディ・ツアーを含め、派遣、受け入れ双方の留学生交流の選択肢を拡大する。
- これに対応し、国際交流に関する総合サービスを行う環境(組織・場所)を整備し、留学生の入学から就職までワンストップサービス対応(相談業務、入管業務一本化など)、経済的支援の強化(国、自治体などの奨学金申請のサポートを含む)の実現に向けて検討する。
- 学生の国際交流組織を立ち上げ、国際交流経験学生の組織化による将来にわたるネットワーク構築を進める。学生の自主的な国際交流活動を推進する仕組みを充実する。
- 留学生対象の日本語学習講座を必要に応じて開講する。

(③世代を越えた「知識の共通基盤」の構築、④スポーツ交流の推進関連)

- 資格リカレント教育(心理、教育、栄養、語学など)や学術講演会を実施する。
- スポーツを通じた地域コミュニティの拠点化を図る。本学が中心となって名取市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会を結成し、他の総合型クラブとの連携を図る。スポーツを通じた多世代間交流事業を展開する。

(⑤教育・研究活動の成果の社会への発信と情報公開の推進関連)

- 本学の取組みが幅広く認知されているという状態を実現するため、学内(学生、教職員)、学外(保護者、企業、地域)へ向けての発信を充実強化する。このため、広報の具体的な実施を担う体制を整備する。

(⑥教育・研究を支える基盤の構築関連)

- 尚綱コモンズ構想を推進し、学生が大学内に長く過ごせる環境を整備する。
- 障害のある学生など多様な学生の学修を支援するための施設・設備整備を推進する。
- 万全の情報セキュリティ対策のもと、高速で安全、安定したICT環境等の充実とeラーニングの導入・活用を図る。
- SDGsの取組みの一環として、エコ・キャンパス宣言を再確認し、照明LED化、節電の推進、コピー用紙削減、備品・用品の再利用、省エネ対応機器の導入などを推進する。
- 緊密な教職協働のもと、各専門分野の教職員研修を実施する。他大学等との共同の教職員研修を実施する。
- 地域連携交流プラザを活用し、本学の教育・研究を市民に還元、発信する。

2 事業計画

2020年度 中学校・高等学校事業計画

1 はじめに

来年度は第4次中期計画(6年)の第2年次となる。キリスト教に基づく人間教育を土台としながら、継続して以下9項目の目標達成に向けて教育活動のさらなる充実を図りたい。特に高大接続改革(大学入試改革)や新学習指導要領(中学2021全面実施、高校2022年次進行)の趣旨や内容を積極的に取り込む形で、中学校及び高等学校各コース(総進、文理、特進)の取組の質を高めるとともに、新学習指導要領に基づくカリキュラムを完成させる。

2 目標

- (1)キリスト教を土台として、人間のあり方を探り、他者と共に生きる生徒を育てる。
- (2)社会や時代の要請にこたえ、未来を切り拓くたくましい生徒を育てる。

3 方針

- (1)自分を愛し人を愛する、真に自律した心優しい生徒を育てる。
- (2)国際教育の充実を図り、国際社会の一員として生きる生徒を育てる。
- (3)学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性)の着実な向上を図る。
- (4)生徒一人ひとりの賜物を活かす、進路目標の実現を支援する。
- (5)学校の魅力を広く周知し、「選ばれる私学」(第一希望で入学したい学校)となり、より多くの志願者を確保する。
- (6)尚綱学院大学との連携を推進し、教育活動のさらなる充実と発展を図る。
- (7)地域連携・地域貢献を推進し、地域に愛され、地域の誇りとなる学校をめざす。
- (8)教職員が協働して、教育の質の向上をめざし、教育活動に取り組む。
- (9)生徒が安心・安全に生活できる学校環境づくりを行う。

4 2020年度事業計画

- (1)自分を愛し人を愛する、真に自律した心優しい生徒を育てる。
 - ①キリスト教関連行事などを通して、「他者と共に生きる」ことの意味を十分に理解し、実践できる生徒を育てる。
 - ②平和教育や人権教育を通して、他者を理解し思いやる心を培い、平和な社会の実現に貢献できる生徒を育てる。
 - ③学校行事や生徒会活動、ボランティア活動等への積極的な参加を促し、生徒の自主性や自己肯定力を向上させる。
 - ④言語活動を含む様々な表現技術を持つことで、堂々と自己を表現でき、自信を持って他と接することができるようにする。
- (2)国際教育の充実を図り、国際社会の一員として生きる生徒を育てる。
 - ①生徒が広く世界に目を向けて、世界を身近に且つ具体的なものと感じられるようにする。
 - ②英語4技能(読む、聞く、話す、書く)をバランスよく向上させるとともに、資格・検定の取組を推進する。
 - ③各種留学の一層の充実を図ることにより、国際感覚を養うとともに、より高いレベルの言語運用能力を身に付けさせる。
 - ④SDGsを積極的に教育活動の中に取り込み、SDGsに対する生徒の知識・理解を高め、その実現を目指す生徒を育てる。
- (3)学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性)の着実な向上を図る。
 - ①授業改善に努め、教員が相互に授業を研究し合える環境をつくる。また教育力の向上をめざし、教員研修の充実を図る。

- ②基礎的な知識・理解や技能をしっかり身につけ、生徒一人ひとりに深い学びの土台を作る。
- ③教科教育において、主体的・対話的で深い学びを実現する授業を展開し、生徒一人ひとりの活用力・探究力を育てる。
- ④PBLや総合的な探究の時間等における探究学習を充実させ、生徒一人ひとりの主体性や協働性を育てる。
- ⑤自律的・主体的な学習を促進し、生徒一人ひとりの自己学習力を高める。
- (4)生徒一人ひとりの賜物を活かす、進路目標の実現を支援する。
 - ①多様な進路目標の生徒に対し、その特性に応じたきめ細かな進路指導を行う。
 - ②大学入試改革の最新情報を把握し、生徒への的確な情報提供・進路相談・進路指導を適時に行う。
 - ③生徒の進路意識を高める指導を早い段階から行う。
 - ④各コースで3年間を見通した進路指導を行い、より高いレベルの進路目標達成を実現する。
 - ⑤生徒の学びや活動の実績の履歴をポートフォリオ化し、確実に進路目標達成につなげる。
- (5)学校の魅力を広く周知し、「選ばれる私学」(第一希望で入学したい学校)となり、より多くの志願者を確保する。
 - ①中学校30名、高等学校260名以上の入学者を確保する。
 - ②推薦入試や奨学制度等の入試制度のあり方を研究・改善する。
 - ③さらに効果的な広報活動を実施する。
 - ④小学校・中学校や進学塾との情報交換や連携を密にする。
- (6)尚絅学院大学との連携を推進し、教育活動のさらなる充実と発展を図る。
 - ①尚絅学院大学との連携事業をさらに促進し充実させる。
 - ②尚絅学院大学に対する生徒の理解を深めさせる。
- (7)地域連携・地域貢献を推進し、地域に愛され、地域の誇りとなる学校をめざす。
 - ①他大学や専門機関の教育力を積極的に活用する。
 - ②地域行事への参加やボランティア活動を推進し、地域貢献を図る。
 - ③授業や特別活動等に地域リソースを活用するなどして、地域との結びつきを深めつつ、教育内容の深化を図る。
- (8)教職員が協働して、教育の質の向上をめざし、教育活動に取り組む。
 - ①教員と事務職員の連携を進めるなど、教職員がチームとして取り組む意識を強く持ち、教育活動を展開する。
 - ②より効果的な教育の実現に向け、適時にカリキュラムマネジメントを行い、組織の見直しを図る。
 - ③学校行事の見直しを行うなど、教育活動を精選する。
 - ④経費削減に努め、より効率的な予算を編成する。
- (9)生徒が安心・安全に生活できる学校環境づくりを行う。
 - ①挨拶する生徒100%のより一層の定着を図る。
 - ②欠席・遅刻0をめざす。「登校するのが当たり前」の意識をより一層浸透させる。
 - ③健康教育やカウンセリングを充実させ、生徒の心身両面の健康づくりを支援する。
 - ④転出・退学生徒の増加傾向について、その原因や問題を探り、防止対策を講じる。
 - ⑤いじめの撲滅をめざし、迅速に対応できる態勢を整えるとともに、情報ツールの適切な使用について啓発を進める。
 - ⑥一人の人間としての生徒・同僚の人権を尊重し、法令を遵守する。
 - ⑦防災教育や防災訓練を徹底し、校内の安全点検を日常的に行うとともに、安全管理体制をさらに整える。
 - ⑧校舎の美化を進めるとともに、施設設備の保全、不審者対応など管理の充実を図る。
- (10)その他
 - ①学校評価アンケートや学校評議員会等の意見を生かし、教育活動の改善に取り組む。

※各項目についての具体的な取組については、各部や学年等で達成の方策(具体的な計画)を検討する。

2 事業計画

2020年度 幼稚園事業計画

1. キリスト教保育

キリスト教精神及び建学の精神に基づいて、“他者と共に生きる”の理念を軸に、より充実した保育を目指す。

＜行動計画＞

- ▶月1回、全園児が集まりをもつ際、聖書の話に触れる時間をもつ。
- ▶季節折々の行事(花の日礼拝、収穫感謝礼拝、クリスマス礼拝、イースター礼拝等)を、学院と大学の協力を得ながら進めていく。
- ▶日々の保育においては、子ども一人ひとりと相互の交わりを大切にしつつ、昼食時や各種行事等で礼拝を守り、神への感謝の心を育てる。
- ▶近隣教会を訪問する、大学礼拝堂での礼拝に参加するなど、園児がキリスト教を身近に体験できる活動を実施する。
- ▶毎朝、職員礼拝を守る。職員会議では讃美歌を歌う。
- ▶職員はキリスト教保育を充実させるための園内研修を行うとともに、キリスト教保育連盟主催の研修会に参加する。
- ▶宗教主任には、上記各種行事、毎月曜・金曜朝会、保護者懇談会、PTA役員会等において、礼拝に協力していただく。

2. 保育の充実

一人ひとりの園児の生活と遊びを豊かにし、発達を促す。また、より充実した保育を実現するために、研修や研究活動を重視する。

＜行動計画＞

- ▶園内外での園児の直接体験を重視し、遊びと学びを豊かにする。
- ▶本園が大切にしてきた保育観を確認・共有し、より一層の保育の充実を図る。
- ▶特別な支援を必要とする子どもの保育の充実・発展を目指す。
- ▶職員研修を充実させる。
- ▶日常業務での報告・連絡・相談の重要性を認識し、教職員同士のコミュニケーション、学び合い等を充実させる。
- ▶未就園児の会「くるみ」の保育を維持・発展させる。
- ▶名取・岩沼・山元地区研修会に向けた園内研修を充実させる。

3. 保育環境の整備・充実とセキュリティーの向上

施設・設備の整備・充実に努め、安心・安全で豊かな保育環境を構築していく。

＜行動計画＞

- ▶施設設備の安全性、安全を確保できる保育体制、子どもたちへの安全教育のあり方等を点検、改善していくことで、保育環境をより安心・安全なものとしていく。
- ▶枯れ枝を撤去するなど、園庭の斜面の安全を確保する。
- ▶感染症対策を確認し、徹底していく。
- ▶ハラスメント防止の取り組みをする。
- ▶情報セキュリティーに万全を期す。
- ▶送迎バスの安全運行を業者と協力して維持する。
- ▶警備室の協力を得ながら個人送迎の安全を維持する。

4. 大学附属幼稚園としての役割

附属幼稚園として教育実践・教員養成・職員研修等を大学と一体となって進めてきたが、これを継続して進め、幼稚園教育の発展に貢献する。

＜行動計画＞

- ▶他大学の学生も含めて教育実習生を受け入れ、保育者養成教育機関としての役割を

果たす。

- 卒業研究、ゼミの研究を行う学生を受け入れる等して、大学附属幼稚園としての教育・研究機能を継続して果たす。

5. 住民・保護者参加型幼稚園の推進

保護者との連携をさらに深め、幼児教育の共同の担い手としての保護者・地域住民とともに歩む。

＜行動計画＞

- PTA役員会を中心に保護者による多様な活動(図書、いずみ会、家庭学級、クリスマス、バザー、合唱、工作、ヨガ、合奏、おやじの会等)を実施する。
- 日常的に受け入れている「保育参加参観」を引き続き実施していく。
- 地域に開かれた園の行事においては、保護者ばかりでなく、より広い層からの参加協力も得られるよう努め、充実させていく。

6. 預かり保育の充実

保護者からの要望が強い預かり保育の維持・発展に努める。

＜行動計画＞

- 預かり保育に対する社会的要請を踏まえて、保育内容の充実を図る。

7. 安定した保育体制の構築

保育実践の維持・向上を目指して、力量ある人材の確保・定着化を促進する。

＜行動計画＞

- 安定した園経営の実現に向けて、適正な保育体制の構築を図る。
- 研修の充実と職員間の相互的なコミュニケーションによって、保育力量の向上と働き続けやすい職場環境づくりを目指す。

2 事業計画

2020年度 事務局事業計画

I 事務局目標

学生・生徒・園児の充実した学びのために、自ら課題を発見し、主体性をもって他と協働して解決する職員、情報と意識を共有し、一体感をもって業務を遂行できる組織を目指す。

II 事務局方針

1. 目標管理制度の定着、評価制度の実質化、研修制度の充実によって職員が自主的に力量を高める。
 - ・目標管理、自己評価によってP D C Aサイクルを定着させる。
 - ・評価に関する研修を実施するとともに自己研鑽のための通信講座の補助制度を継続する。職員として身につけておくべき学校教育法、私立学校法、各学校の設置基準、会計、情報セキュリティ等に関する研修を実施する。また、経営戦略や質保証にとって重要となるIRの基礎スキルを取得するため、統計・分析の研修を取り入れる。
 - ・職員の研究等補助制度の構築の検討をはじめめる。
2. 建学の精神の継承
 - ・建学の精神を継承するために少なくとも、週1回の礼拝出席を奨励する。
3. 相互理解、協働によって業務遂行の効率化、高度化を進める。
 - ・人事・会計・旅費システムの導入によって、会計、出張申請、教職員の人事記録等の業務の合理化を図る。
 - ・企画部門に重点を置き、事務作業の効率化によって、より高度な提案を可能にする。
 - ・業務効率化、企画立案強化に重点を置いた事務組織再編案について、各部門への説明を加え、慎重に実現する。
 - ・人材育成の一環としての積極的な配置転換を実施する。
4. 「働き方改革」を踏まえた制度を導入する。
 - ・ワークライフバランスの実現のため、ノー残業デーを週1回実施する。
 - ・部署内での業務バランスを意識し、適宜改善に着手する。
 - ・有給休暇の取得を推進する。
 - ・パート労働法改正（いわゆる同一労働同一賃金等）への対応を法令遵守で行う。
5. 学院の財政改善のため、収入の確保、支出削減のために有効な方策を実施する。
 - ・補助金獲得のための施策を提案し、積極的に補助金を獲得する。
 - ・無償化、修学支援を円滑に運営する。
 - ・創立130周年に向けた寄付金募集を新たに立ち上げ、寄付活動を促進する。
 - ・大学においては科学研究費の採択率を向上のための申請環境を整える。
 - ・人件費比率60%を目標とした中期の人事計画を策定し、計画的な人事採用の準備に着手する。
6. 社会に向けて学院の取り組みを発信し、「SHOKEI」ブランドを確立する。
 - ・メディアとの積極的な連携により、プレスリリース、パブリシティ数の増加を図る。
 - ・ステークホルダーに対し、ホームページを活用して、経営情報・教育情報・研究情報等をわかりやすく公開する。
 - ・里山再生プロジェクト、尚綱音楽祭、エラ・オー・パトリックホーム公開企画を継続して実施する。
 - ・同窓会、後援会、保護者会及び地域へ情報を発信し、ネットワークを構築する。

7. 安全・安心のもと、教育・研究等の活動を実現するための環境整備に取り組む。
- ・校舎・インフラ設備等の長寿命化を目指し、長期修繕計画の策定を行う。〔継続〕
 - ・各学校の新たな授業形態に合わせた施設設備の充実、什器類の更新を計画的に実施する。
 - ・耐用年数を超過し、経年劣化により年々増加する各施設設備の改修を安全・安心の確保を最優先に低コスト且つ効果的に実施する。
 - ・情報セキュリティ規程(本編)並びに学院全体の大規模災害マニュアルの策定を行う。

2020年度 財務方針

1. 2020年度基本方針

当学院を取巻く経営環境は厳しく、教育機関としての学院を永続的に維持する為には、現在の学院の財政基盤を抜本的に改善する必要があり、「経営の最重要課題」として位置付けたい。

既に2015年度において、学校法人の会計基準が大幅に改定され、「純資産」の概念が示され、財務の長期的な安全性を図る代表的な指標として定められた。

然るに、2015年度から2019年度まで5期連続で「基本金組入前収支差額」がマイナス計上となり、純資産を増加させることは出来ず、財務体力の消耗が続いている。

元より、事業収支の支出超過が5期連続している原因は、各学校部門の積極的な施策展開によるが、また中高新校舎建設があった事を背景にしているが、「外部財務格付指標」や金融機関等による学院の「財務面の信用力低下」は、延引を許さない状況であり、正に「経営の最重要課題」である。

各学校部門の「教学面」の施策と「財務」の健全なバランス（何れにも偏り過ぎてはいけない）を十分考慮した経営をすべき事は言うまでもない。

2020年度は、次の「財務改善宣言」を全学校内に発し、目標を達成する。

【財務改善宣言】

2020年度の決算は、事業活動収支「基本金組入前収支差額」の黒字化を達成する。

「財務再生のコミットメント」を「持続可能な学校法人」としてステークホルダーのみならず、公的な補助金で運営させて頂いている認識の下、広く社会全般に表明し財務面のディスクロージャーを強化して参ります。

2. 予算編成方針

2020年度予算は、引き続き少子化の進行に拠る厳しい募集環境の中、大幅な収入増加が見込めない状況下であり、緊縮財政予算をベースとして考えるが、第4次中期計画2年目として、大学においては学群学類制移行後、事業計画を滞りなく実施するための予算とする。あらゆる支出削減施策を模索・実行し、中高建設による借入金を返済しながら、将来の更なる教育環境整備・大学の校舎等の建替え等の為の資金を蓄積していくことを基本方針とする。事業活動収支については、収支均衡のための工夫や施策を織り込み実行してゆく。

(1) 教育研究環境の整備を継続的に実施する。

イ. 大学においては、システム保守の更新投資を行う。

サーバーの入替及びICT環境の整備等の試行(教室のWi-Fi化)を始める。

また、改組に伴う教育課程対応のための施設建設については、第2体育館を上期中に竣工させ、「武道場」を基本機能としながらも、多目的利用を可能とする工夫を施し、全学生、部活、近隣地域住民の皆様や「里山再生プロジェクト」に連なる構築物として「人の集う」第2体育館をコンセプトとする。

ロ. 中高においても、「対話的な学び」「深い学び」のためのICT等を活用した授業を可能とする情報機器の整備を実施する。なお、本事業については、県からの補助金の受給申請も併せ申請する。

(2) 人件費比率が、学院全体での目標値60%を大きく超える状況にあることから、大学改組完成後の人員配置や事務合理化計画の進展等を見定めながら、学院全体での適正な人員配置について再検証し、人件費予算の在り方について「シミュレーション」を実施し、中長期人員計画を策定する。

(3) 教育研究費、管理経費については引続きスクラップ&ビルドを基本として施策展開に伴う支出を抑制する。

3. 「資産マネジメント」の開始。～「学院保有資産」の見直しと収益化の検討。

(1) 「名取キャンパス」の資産見直しと有効活用。

- ・不稼働資産の処分とその資金活用。「かじか公園」隣接地の売却資金を里山再生へ
- ・名取キャンパスの過半を占める「山林」等のリスクマネジメントを検証。
- ・「尚綱の森」里山再生プロジェクトへの経営資源投入と「活用エリア」の戦略的な資産価値の見直しを行う。
- ・「都市部の利便性」と対極をなす「里山を持つ学校法人」としての差別化戦略。自然と動植物との共生の学びの場として「SDGs」をジブンゴト化できる環境を整備し、近隣住民や「小中学校」社会科の自然教育の場づくりを提供。
- ・産学官共同での収益事業化の検討も併せて行う。

(2) 大学においては、外部資金獲得委員会をより活性化し、教職協働により引き続き競争的補助金の獲得を推進する。

(3) 学院の継続的且つ恒常的募金事業と位置付ける「修学支援募金」事業については、更なる対象の拡大等検討を行いながら、事業を積極的に推進する。

(4) 健全な財政基盤の構築を図るため、各所属において予実管理を徹底するとともに、効率的な予算管理方法について検討する。更に事業計画に沿った効果的な予算編成を目指し、事業別・目的別予算編成の検討を進める。

3-2 学校・学部・学科等の入学定員、学生・生徒・園児数(2020年度予算基礎)

年 度		2020				備 考
部 門	学 年 ・ 科	定 員 編 入	編 入	予 算 案		
				定 員 充 足 率	定 員 と の 差	
大 学	研 究 科	心理1	6	6	1.00	0
		人間1	6	6	1.00	0
		栄養1	6	6	1.00	0
		計	18	18	1.00	0
		心理2	6	2	0.33	-4
		人間2	6	5	0.83	-1
		栄養2	6	1	0.17	-5
		計	18	8	0.44	-10
		研究科計	36	26	0.72	-10
	1	人文社会(類)	200	248	1.24	48
		心理(類)	60	66	1.10	6
		子ども(類)	80	65	0.81	-15
		学校教育(類)	40	50	1.25	10
		健康栄養(類)	80	86	1.08	6
		計	460	515	1.12	55
	2	人文社会(類)	200	247	1.24	47
		心理(類)	60	67	1.12	7
		子ども(類)	80	66	0.83	-14
		学校教育(類)	40	51	1.28	11
		健康栄養(類)	80	87	1.09	7
		計	460	518	1.13	58
	2	表現文化				
		人間心理				
		子ども		1		
		現代社会				
		環境構想				
		健康栄養				
		計	0	1		
	3	表現文化	70 60	61 10	0.87	-9
		人間心理	90 80	118 10	1.31	28
		子ども	90 80	92 10	1.02	2
		現代社会	90 80	105 10	1.17	15
		環境構想	70 60	50 10	0.71	-20
		健康栄養	80	91	1.14	11
		計	490	517	1.06	27
			計	490	517	1.06
	4	表現文化	70	61	0.87	-9
		人間心理	90	115	1.28	25
		子ども	90	105	1.17	15
		現代社会	90	124	1.38	34
		環境構想	70	45	0.64	-25
		健康栄養	80	87	1.09	7
		計	490	537	1.10	47
		合計	1,936	2,114	1.09	178
	高 校	1	240	280	1.17	40
		2	240	304	1.27	64
		3	240	262	1.09	22
合計		720	846	1.18	126	
中 学 校	1	30	30	1.00	0	
	2	30	31	1.03	1	
	3	30	27	0.90	-3	
	合計	90	88	0.98	-2	
幼 稚 園	3歳	16	40	2.50	24	
	4歳	52	40	0.77	-12	
	5歳	52	40	0.77	-12	
	合計	120	120	1.00	0	
総 計		2,866	3,168	1.11	302	

3-3 教職員数 (2020年度 予算基礎)

	事務局長	事務員	宗教主任	嘱託職員	計
経営管理部	1	20	1	1	23

前年計	差異
24	-1

	学長	副学長	教授	准教授	講師	助教
大学	1	2	40	29	5	1
	特任教授	特任准教授	特任講師	学習指導員	カウンセラー	計
	15	1	2	2	1	99

前年計	差異
97	2

	事務員	学生支援センター	実験助手	嘱託職員	臨時職員	計
大学事務部	32	3	4	7	9	55

前年計	差異
52	3

嘱託職員＝入試広報3、教育研究2、政策企画1、実験助手1
臨時職員＝連携交流8、臨床心理1

	校長	教頭	教諭	養護教諭	専任講師
中学校・高等学校	1	2	48	2	2
	契約教員	産休・育休代替講師	実験助手	カウンセラー	計
	5	0	1	1	62

前年計	差異
60	2

	事務員	計
中高事務部	7	7

前年計	差異
7	0

	園長	教頭	専任教諭	嘱託	臨時	事務補助	計
幼稚園	(1)	1	7	4	2	1	15

前年計	差異
15	0

※園長は教授が兼任

※事務補助は経営管理部所属

※人件費以外で、大学事務部に派遣1名（連携交流課）、業務委託1名（バレーボール部コーチ）

※上記のほか、理事2、同窓会1、後援会2

合計 261 名

前年計	差異
255	6

3-4 2020年度 主要事業経費内訳

1) 学院

(単位:千円)

項 目	予 算 額	備 考
学院広報	17,123	紙面広告、CM制作費、交通広告、Web広告 他
ISC関連	6,908	学院情報システム遠隔バックアップ基盤構築、グループウェア運用費用 他
新財務会計・人事給与システム導入	4,876	8年割賦(保守経費含む)
尚綱音楽祭	3,025	
教職員研修制度等	2,957	教職員研修、ハラスメント研修、ストレスチェック等
理事会・評議員会経費	2,660	
キリスト教教育協議会関連	2,335	
里山保全計画	1,650	
高大連携経費	1,280	
EOP活用・Xmasイベント	802	常設展示経費、エラオ de Xmas経費
創立記念礼拝・建学の精神研修会	778	
合 計	44,394	

2) 大学

(単位:千円)

項 目	予 算 額	備 考
運用経費(水道料、電気料、複合機、清掃費用)	68,825	第二体育館の新規運用
個人研究費	33,550	
スクールバス運行経費	11,424	
学生交通費補助	6,139	学外授業への学生の移動費補助
地域連携交流プラザ事業の推進	4,686	
学習サポート講師・備品、ピア・チューター経費	2,626	
総合人間科学研究機構事業経費	2,165	SDGs運営委員会運用、造形センター運用・イベント
新入試制度対応システム変更経費	1,650	
研究室Wi-Fi整備	1,002	
臨床心理士・公認心理師実習	527	実習補助
新指導要領指導書・教科書整備	317	指導要領変更に伴う指導書・教科書整備
合 計	132,911	

3) 中高

(単位:千円)

項 目	予 算 額	備 考
私立学校授業料等軽減特別補助(被災減免)	18,027	高校51名(16,117,575円)、中学6名(1,909,000円)
学業奨学生	7,000	1年(特7、文9、総8)、2年(特5、文8、総10)、3年(特5、文8、総10)
私立高等学校入学金軽減補助(授業料減免)	6,673	高校107名(前年度実績)
部活動奨学生	6,440	1年(10)、2年(8)、3年(10)
スクールバス運行管理委託業務	3,736	朝定時運行、大学便、学事利用
入試問題外部発注費	3,074	5科目(高校A日程、B日程)
尚綱給付奨学金	2,112	高校11(新設時計画)
ドイツ短期留学	1,667	高校(受入・訪問)
オーストラリア短期留学	1,040	高校(訪問)
Web出願システム費	990	振込手数料出願者負担
モンタナ短期留学	973	中学(訪問)
奨学生(尚綱中)	850	17人×@50,000
視聴覚機器整備	614	プロジェクター(選択教室1・2)
音響設備更新	600	マイク・アンプ(大会議室)
教員教育力向上研修	550	教員研修(クレストエデュケーション)
理科実験機器整備	539	オートクレーブ(生物室) ※理科教育設備整備等補助金申請予定
兄弟姉妹減免	450	高5、中4(前年度実績)
同窓生減免	350	中7(前年度実績)
イサベル短期留学	300	高校(訪問)
特別進学コース学習合宿費	222	福島・磐梯山
中学特色プログラム費	197	サイエンスキャンプ・イングリッシュキャンプ他
英語4技能強化費	192	ヘッドセット・WEBカメラ(PC教室、CALL教室)
クリスチャン奨学金	150	高3(前年度実績)
合 計	56,746	

4) 幼稚園

(単位:千円)

項 目	予 算 額	備 考
通園バス運行経費	12,827	車輛リース・運行管理費・燃料代
募集広告費(パンフ)	605	
兄弟姉妹減免	339	
合 計	13,771	

5) 施設設備整備

(単位:千円)

項 目	予 算 額	備 考
大学第二体育館建築工事	118,326	
大学 WiFiネットワーク整備	21,772	ICT教学エリア無線化整備(4号館1階・5号館一部)
大学 プレハブ棟新築工事	14,500	トレーニング室他
大学 仮想サーバー基盤更新一式	11,390	老朽化更新 ※8年リース
大学 館内ガス漏れ警報器更新	3,740	設備点検指摘、消防法関連事項
大学 多目的トイレ設置工事	3,480	5号館女子トイレ改修
大学 教室什器更新(2207造形室1)	2,334	工作用角椅子、工作台
大学 視聴覚設備更新(2206保育実習室)	2,200	レーザープロジェクター、120インチ電動スクリーン、ブルーレイプレーヤー、デジタルパワードミキサー等整備
大学 実験室戸棚改修(1322、1323、1324実験室)	2,027	戸棚耐震補強および扉取付
大学 外灯LED化	2,000	
大学 視聴覚設備新設(4103)	1,826	超短焦点プロジェクター、マグネットスクリーン、デジタルパワードミキサー等整備
大学 ボイラー温水制御機器、バルブ等更新	1,535	点検指摘事項
大学 自動ドア装置及びセンサー修繕	1,485	
大学 教室視聴覚設備新設(4217、4208)	1,430	75インチ電子黒板
大学 教室什器新設(4205A・4205B)	853	3人用机、肘付台付・キャスター付椅子、教卓
大学 保存書庫・一般書庫除湿機更新	550	
中高 教室棟トイレ形式変更	2,200	和式⇒洋式
中高 屋外用設備時計設置	1,650	広瀬グラウンド
中高 南側教室棟網戸設置	1,200	
中高 礼拝堂空調機 フィルター交換・清掃	1,045	衛生管理
中高 弓道場インターホン増設	913	安全確保、連絡用
合 計	196,456	

令和2年度予算書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月31日

[予算書類の種類]

資金収支予算書

資金収支予算内訳表

人件費支出予算内訳表

事業活動収支予算書

事業活動収支予算内訳表

学校法人名 学校法人 尚綱学院

学校法人所在地 宮城県名取市ゆりが丘4丁目10番1号

資金収支予算書

令和 2年 4月 1日 まで
令和 3年 3月31日 まで

(単位 円)

収入の部			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
学生生徒等納付金収入	2,877,428,000	2,793,962,000	83,466,000
授業料収入	1,682,794,000	1,483,073,000	199,721,000
入学金収入	180,760,000	195,048,000	△ 14,288,000
教育充実費収入	514,036,000	656,863,000	△ 142,827,000
資格課程費収入	13,490,000	13,490,000	0
施設設備資金収入	474,468,000	445,488,000	28,980,000
特定保育料収入	11,880,000	0	11,880,000
手数料収入	66,637,000	64,369,000	2,268,000
入学検定料収入	59,516,000	59,516,000	0
試験料収入	191,000	191,000	0
証明手数料収入	886,000	886,000	0
大学入試センター試験実施手数料収入	3,776,000	3,776,000	0
入園受入準備費収入	2,268,000	0	2,268,000
寄付金収入	46,800,000	43,800,000	3,000,000
特別寄付金収入	8,200,000	5,200,000	3,000,000
一般寄付金収入	38,600,000	38,600,000	0
補助金収入	622,616,000	592,591,000	30,025,000
国庫補助金収入	245,517,000	245,517,000	0
地方公共団体補助金収入	377,099,000	347,074,000	30,025,000
資産売却収入	25,000,000	0	25,000,000
施設売却収入	25,000,000	0	25,000,000
付随事業・収益事業収入	15,236,000	18,046,000	△ 2,810,000
補助活動収入	14,728,000	14,728,000	0
受託事業収入	508,000	3,318,000	△ 2,810,000
受取利息・配当金収入	9,748,000	9,748,000	0
第3号基本金引当特定資産運用収入	3,606,000	3,606,000	0
退職金引当特定資産利息収入	3,400,000	3,400,000	0
減価償却引当特定資産利息収入	1,242,000	1,242,000	0
その他の受取金利息・配当金収入	1,500,000	1,500,000	0
雑収入	35,871,000	47,525,000	△ 11,654,000
私学退職金財団等交付金収入	23,588,000	35,242,000	△ 11,654,000
研究関連収入	4,203,000	4,203,000	0
その他の雑収入	8,080,000	8,080,000	0
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	510,211,000	507,750,000	2,461,000
授業料前受金収入	179,345,000	179,345,000	0
入学金前受金収入	162,996,000	160,370,000	2,626,000
教育充実費前受金収入	23,000,000	23,000,000	0
施設設備資金前受金収入	144,870,000	145,035,000	△ 165,000

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
その他の収入	100,816,000	172,384,000	△ 71,568,000
退職金引当特定資産取崩収入	4,159,000	34,495,000	△ 30,336,000
前期末未収入金収入	31,470,000	72,702,000	△ 41,232,000
貸付金回収収入	28,187,000	28,187,000	0
仮払金受入収入	35,000,000	35,000,000	0
立替金受入収入	2,000,000	2,000,000	0
資金収入調整勘定	△ 511,290,000	△ 602,553,000	91,263,000
期末未収入金	△ 3,540,000	△ 31,470,000	27,930,000
前期末前受金	△ 507,750,000	△ 571,083,000	63,333,000
前年度繰越支払資金	2,145,859,677	2,174,346,677	△ 28,487,000
収入の部合計	5,944,932,677	5,821,968,677	122,964,000

(単位 円)

支出の部			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
人件費支出	2,416,986,000	2,361,431,000	55,555,000
教員人件費支出	1,702,999,000	1,623,055,000	79,944,000
職員人件費支出	677,995,000	670,417,000	7,578,000
役員報酬支出	31,833,000	28,631,000	3,202,000
退職金支出	4,159,000	39,328,000	△ 35,169,000
教育研究経費支出	638,850,000	697,790,000	△ 58,940,000
消耗品費支出	27,796,000	32,623,000	△ 4,827,000
光熱水費支出	64,441,000	63,932,000	509,000
旅費交通費支出	30,330,000	39,866,000	△ 9,536,000
通信費支出	8,134,000	3,787,000	4,347,000
印刷製本費支出	30,455,000	29,318,000	1,137,000
修繕費支出	24,618,000	39,038,000	△ 14,420,000
出版物費支出	4,159,000	13,329,000	△ 9,170,000
福利費支出	246,000	269,000	△ 23,000
損害保険料支出	2,941,000	4,100,000	△ 1,159,000
公租公課支出	2,000	2,000	0
諸会費支出	4,288,000	3,634,000	654,000
奨学費支出	104,575,000	103,413,000	1,162,000
手数料料金支出	281,684,000	337,313,000	△ 55,629,000
学生、生徒活動補給金支出	8,493,000	16,276,000	△ 7,783,000
雑費支出	46,688,000	10,890,000	35,798,000
管理経費支出	177,246,000	254,321,000	△ 77,075,000
消耗品費支出	2,146,000	2,119,000	27,000
光熱水費支出	5,620,000	5,670,000	△ 50,000
旅費交通費支出	6,649,000	8,518,000	△ 1,869,000
通信費支出	2,577,000	2,890,000	△ 313,000
印刷製本費支出	21,103,000	19,075,000	2,028,000
修繕費支出	3,358,000	11,212,000	△ 7,854,000
出版物費支出	249,000	1,960,000	△ 1,711,000
会議費支出	380,000	400,000	△ 20,000
福利費支出	602,000	1,086,000	△ 484,000
車両燃料費支出	2,970,000	2,858,000	112,000
慶弔費支出	530,000	560,000	△ 30,000
損害保険料支出	1,208,000	992,000	216,000
公租公課支出	681,000	637,000	44,000
諸会費支出	2,758,000	2,877,000	△ 119,000
広告費支出	36,773,000	56,761,000	△ 19,988,000
手数料料金支出	83,998,000	124,097,000	△ 40,099,000
私大等経常費補助金返還金支出	0	760,000	△ 760,000
解体撤去費支出	0	4,032,000	△ 4,032,000
雑費支出	5,644,000	7,817,000	△ 2,173,000

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
借入金等利息支出	10,098,000	10,792,000	△ 694,000
借入金利息支出	10,098,000	10,792,000	△ 694,000
借入金等返済支出	138,880,000	138,880,000	0
借入金支出	138,880,000	138,880,000	0
施設関係支出	166,068,000	41,509,000	124,559,000
建物支出	164,418,000	24,235,000	140,183,000
構築物支出	1,650,000	7,247,000	△ 5,597,000
建設仮勘定支出	0	10,027,000	10,027,000
設備関係支出	141,668,000	66,627,000	75,041,000
教育研究用機器備品支出	123,133,000	47,395,000	75,738,000
管理用機器備品支出	505,000	10,122,000	△ 9,617,000
図書支出	17,304,000	9,110,000	8,194,000
車両支出	726,000	0	726,000
資産運用支出	34,870,000	73,173,000	△ 38,303,000
退職金引当特定資産繰入支出	31,470,000	69,773,000	△ 38,303,000
減価償却引当特定資産繰入支出	3,400,000	3,400,000	0
その他の支出	138,169,000	122,611,000	15,558,000
貸付金支払支出	5,066,000	5,066,000	0
前期末未払金支払支出	90,368,000	74,810,000	15,558,000
前払金支払支出	5,735,000	5,735,000	0
仮払金支払支出	35,000,000	35,000,000	0
立替金支払支出	2,000,000	2,000,000	0
資金支出調整勘定	△ 182,616,000	△ 91,025,000	△ 91,591,000
期末未払金	△ 176,881,000	△ 88,376,000	△ 88,505,000
前期末前払金	△ 5,735,000	△ 2,649,000	△ 3,086,000
翌年度繰越支払資金	2,264,713,677	2,145,859,677	118,854,000
支出の部合計	5,944,932,677	5,821,968,677	122,964,000

資金収支予算内訳表

令和 2年 4月 1日 まで
令和 3年 3月31日 まで

収入の部

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学				合 計	尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額
			総合人間科学部	人文社会学群	心理・教育学群	健康栄養学群					
学生生徒等納付金収入		0	1,091,735,000	561,564,000	413,349,000	206,618,000	2,273,266,000	545,608,000	46,674,000	11,880,000	2,877,428,000
授業料収入		0	542,875,000	372,447,000	274,025,000	130,201,000	1,319,548,000	333,828,000	29,418,000	0	1,682,794,000
入学金収入		0	4,500,000	62,640,000	46,080,000	21,840,000	135,060,000	44,200,000	1,500,000	0	180,760,000
教育充実費収入		0	325,190,000	24,750,000	18,250,000	8,650,000	376,840,000	124,740,000	12,456,000	0	514,036,000
資格課程費収入		0	13,490,000	0	0	0	13,490,000	0	0	0	13,490,000
施設設備資金収入		0	205,680,000	101,727,000	74,994,000	45,927,000	428,328,000	42,840,000	3,300,000	0	474,468,000
特定保育料収入		0	0	0	0	0	0	0	0	11,880,000	11,880,000
手数料収入		0	16,963,000	6,849,000	6,196,000	2,609,000	32,617,000	31,096,000	468,000	2,456,000	66,637,000
入学検定料収入		0	14,490,000	5,851,000	5,294,000	2,229,000	27,864,000	30,996,000	468,000	188,000	59,516,000
試験料収入		0	100,000	40,000	36,000	15,000	191,000	0	0	0	191,000
証明手数料収入		0	409,000	165,000	149,000	63,000	786,000	100,000	0	0	886,000
大学入試センター試験実施手数料収入		0	1,964,000	793,000	717,000	302,000	3,776,000	0	0	0	3,776,000
入園受入準備費収入		0	0	0	0	0	0	0	0	2,268,000	2,268,000
寄付金収入		7,000,000	15,505,000	6,262,000	5,666,000	2,386,000	29,819,000	9,064,000	917,000	0	46,800,000
特別寄付金収入		7,000,000	624,000	252,000	228,000	96,000	1,200,000	0	0	0	8,200,000
一般寄付金収入		0	14,881,000	6,010,000	5,438,000	2,290,000	28,619,000	9,064,000	917,000	0	38,600,000
補助金収入		0	128,710,000	51,978,000	47,028,000	19,801,000	247,517,000	283,869,000	29,615,000	61,615,000	622,616,000
国庫補助金収入		0	127,670,000	51,558,000	46,648,000	19,641,000	245,517,000	0	0	0	245,517,000
地方公共団体補助金収入		0	1,040,000	420,000	380,000	160,000	2,000,000	283,869,000	29,615,000	61,615,000	377,099,000
資産売却収入		0	13,000,000	5,250,000	4,750,000	2,000,000	25,000,000	0	0	0	25,000,000
施設売却収入		0	13,000,000	5,250,000	4,750,000	2,000,000	25,000,000	0	0	0	25,000,000
付随事業・収益事業収入		0	4,796,000	1,732,000	1,568,000	660,000	8,756,000	500,000	30,000	5,950,000	15,236,000
補助活動収入		0	4,288,000	1,732,000	1,568,000	660,000	8,248,000	500,000	30,000	5,950,000	14,728,000
受託事業収入		0	508,000	0	0	0	508,000	0	0	0	508,000
受取利息・配当金収入		9,748,000	0	0	0	0	0	0	0	0	9,748,000
第3号基本金引当特定資産運用収入		3,606,000	0	0	0	0	0	0	0	0	3,606,000
退職金引当特定資産利息収入		3,400,000	0	0	0	0	0	0	0	0	3,400,000
減価償却引当特定資産利息収入		1,242,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,242,000
その他の受取金利息・配当金収入		1,500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,500,000
雑収入		7,445,000	6,129,000	1,618,000	2,880,000	616,000	11,243,000	2,551,000	14,362,000	270,000	35,871,000
私学退職金財団等交付金収入		4,945,000	2,124,000	0	1,416,000	0	3,540,000	751,000	14,352,000	0	23,588,000
研究関連収入		0	2,185,000	883,000	799,000	336,000	4,203,000	0	0	0	4,203,000
その他の雑収入		2,500,000	1,820,000	735,000	665,000	280,000	3,500,000	1,800,000	10,000	270,000	8,080,000
借入金等収入		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		24,193,000	1,276,838,000	635,253,000	481,437,000	234,690,000	2,628,218,000	872,688,000	92,066,000	82,171,000	3,699,336,000

支出の部

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学				尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額	
			総合人間科学部	人文社会学群	心理・教育学群	健康栄養学群					合 計
人件費支出		139,491,000	873,000,000	294,108,000	280,752,000	134,976,000	1,582,836,000	560,682,000	79,563,000	54,414,000	2,416,986,000
教員人件費支出		0	588,642,000	190,959,000	211,791,000	91,076,000	1,082,468,000	499,910,000	69,207,000	51,414,000	1,702,999,000
職員人件費支出		107,658,000	281,646,000	103,149,000	67,514,000	43,900,000	496,209,000	60,772,000	10,356,000	3,000,000	677,995,000
役員報酬支出		31,833,000	0	0	0	0	0	0	0	0	31,833,000
退職金支出		0	2,712,000	0	1,447,000	0	4,159,000	0	0	0	4,159,000
教育研究経費支出		0	237,913,000	98,966,000	90,952,000	38,248,000	466,079,000	153,301,000	10,765,000	8,705,000	638,850,000
消耗品費支出		0	7,037,000	3,325,000	4,513,000	2,641,000	17,516,000	5,220,000	1,984,000	3,076,000	27,796,000
光熱水費支出		0	23,703,000	9,571,000	8,661,000	3,647,000	45,582,000	15,379,000	1,290,000	2,190,000	64,441,000
旅費交通費支出		0	9,413,000	4,172,000	3,752,000	1,476,000	18,813,000	9,999,000	1,368,000	150,000	30,330,000
通信費支出		0	2,786,000	1,142,000	1,043,000	428,000	5,399,000	2,385,000	90,000	260,000	8,134,000
印刷製本費支出		0	10,718,000	5,174,000	3,916,000	1,649,000	21,457,000	8,121,000	527,000	350,000	30,455,000
修繕費支出		0	6,638,000	2,681,000	3,486,000	1,021,000	13,826,000	10,142,000	50,000	600,000	24,618,000
出版物費支出		0	1,309,000	554,000	507,000	201,000	2,571,000	1,118,000	450,000	20,000	4,159,000
福利費支出		0	0	0	0	0	0	192,000	34,000	20,000	246,000
損害保険料支出		0	890,000	375,000	334,000	138,000	1,737,000	942,000	102,000	160,000	2,941,000
公租公課支出		0	2,000	0	0	0	2,000	0	0	0	2,000
諸会費支出		0	1,887,000	812,000	689,000	290,000	3,678,000	480,000	20,000	110,000	4,288,000
奨学費支出		0	32,335,000	13,059,000	11,815,000	4,975,000	62,184,000	39,593,000	2,459,000	339,000	104,575,000
手数料料金支出		0	117,264,000	48,069,000	43,351,000	18,100,000	226,784,000	51,574,000	2,026,000	1,300,000	281,684,000
学生、生徒活動補給金支出		0	1,001,000	404,000	366,000	154,000	1,925,000	6,301,000	267,000	0	8,493,000
雑費支出		0	22,930,000	9,628,000	8,519,000	3,528,000	44,605,000	1,855,000	98,000	130,000	46,688,000
管理経費支出		69,417,000	38,053,000	15,371,000	13,905,000	5,854,000	73,183,000	20,328,000	1,111,000	13,207,000	177,246,000
消耗品費支出		1,093,000	411,000	166,000	150,000	63,000	790,000	158,000	95,000	10,000	2,146,000
光熱水費支出		781,000	2,327,000	941,000	851,000	357,000	4,476,000	291,000	24,000	48,000	5,620,000
旅費交通費支出		4,116,000	1,183,000	478,000	432,000	182,000	2,275,000	220,000	33,000	5,000	6,649,000
通信費支出		1,980,000	266,000	108,000	97,000	41,000	512,000	49,000	26,000	10,000	2,577,000
印刷製本費支出		2,859,000	6,447,000	2,604,000	2,356,000	992,000	12,399,000	4,790,000	450,000	605,000	21,103,000
修繕費支出		180,000	1,522,000	615,000	557,000	234,000	2,928,000	100,000	0	150,000	3,358,000
出版物費支出		244,000	3,000	1,000	1,000	0	5,000	0	0	0	249,000
会議費支出		380,000	0	0	0	0	0	0	0	0	380,000
福利費支出		66,000	218,000	88,000	80,000	34,000	420,000	100,000	0	16,000	602,000
車両燃料費支出		50,000	395,000	160,000	144,000	61,000	760,000	810,000	0	1,350,000	2,970,000
慶弔費支出		470,000	0	0	0	0	0	50,000	0	10,000	530,000
損害保険料支出		705,000	152,000	62,000	56,000	24,000	294,000	202,000	4,000	3,000	1,208,000

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学				合計	尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額
			総合人間科学部	人文社会学群	心理・教育学群	健康栄養学群					
公租公課支出		434,000	4,000	1,000	1,000	0	6,000	10,000	0	231,000	681,000
諸会費支出		2,620,000	72,000	29,000	26,000	11,000	138,000	0	0	0	2,758,000
広告費支出		7,009,000	13,122,000	5,299,000	4,794,000	2,019,000	25,234,000	4,510,000	20,000	0	36,773,000
手数料料金支出		44,419,000	10,593,000	4,278,000	3,871,000	1,630,000	20,372,000	8,133,000	325,000	10,749,000	83,998,000
雑費支出		2,011,000	1,338,000	541,000	489,000	206,000	2,574,000	905,000	134,000	20,000	5,644,000
借入金等利息支出		0	0	0	0	0	0	10,098,000	0	0	10,098,000
借入金利息支出		0	0	0	0	0	0	10,098,000	0	0	10,098,000
借入金等返済支出		0	0	0	0	0	0	138,880,000	0	0	138,880,000
借入金支出		0	0	0	0	0	0	138,880,000	0	0	138,880,000
施設関係支出		0	83,254,000	33,622,000	30,420,000	12,809,000	160,105,000	5,963,000	0	0	166,068,000
建物支出		0	83,254,000	33,622,000	30,420,000	12,809,000	160,105,000	4,313,000	0	0	164,418,000
構築物支出		0	0	0	0	0	0	1,650,000	0	0	1,650,000
設備関係支出		505,000	64,273,000	25,956,000	23,485,000	11,114,000	124,828,000	15,835,000	500,000	0	141,668,000
教育研究用機器備品支出		0	56,041,000	22,632,000	20,477,000	9,848,000	108,998,000	14,135,000	0	0	123,133,000
管理用機器備品支出		505,000	0	0	0	0	0	0	0	0	505,000
図書支出		0	7,854,000	3,172,000	2,870,000	1,208,000	15,104,000	1,700,000	500,000	0	17,304,000
車両支出		0	378,000	152,000	138,000	58,000	726,000	0	0	0	726,000
計		209,413,000	1,296,493,000	468,023,000	439,514,000	203,001,000	2,407,031,000	905,087,000	91,939,000	76,326,000	3,689,796,000

人件費支出予算内訳表

令和 2年 4月 1日 から
令和 3年 3月31日 まで

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学				合計	尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額
			総合人間科学部	人文社会学群	心理・教育学群	健康栄養学群					
教員人件費支出		0	588,642,000	190,959,000	211,791,000	91,076,000	1,082,468,000	499,910,000	69,207,000	51,414,000	1,702,999,000
本務教員		0	550,149,000	185,888,000	204,592,000	88,929,000	1,029,558,000	444,168,000	69,207,000	51,414,000	1,594,347,000
本俸		0	299,463,000	103,773,000	113,073,000	49,191,000	565,500,000	249,756,000	39,308,000	33,641,000	888,205,000
期末手当		0	112,923,000	36,860,000	41,871,000	18,940,000	210,594,000	92,733,000	13,462,000	9,876,000	326,665,000
その他の手当		0	34,722,000	10,438,000	11,328,000	4,141,000	60,629,000	28,733,000	4,634,000	3,041,000	97,037,000
所定福利費		0	71,975,000	24,320,000	26,767,000	11,635,000	134,697,000	41,261,000	6,670,000	4,856,000	187,484,000
私学退職金財団等掛金		0	31,066,000	10,497,000	11,553,000	5,022,000	58,138,000	31,685,000	5,133,000	0	94,956,000
兼務教員		0	38,493,000	5,071,000	7,199,000	2,147,000	52,910,000	55,742,000	0	0	108,652,000
職員人件費支出		107,658,000	281,646,000	103,149,000	67,514,000	43,900,000	496,209,000	60,772,000	10,356,000	3,000,000	677,995,000
本務職員		104,880,000	268,629,000	100,809,000	65,539,000	42,448,000	477,425,000	57,172,000	10,356,000	0	649,833,000
本俸		56,252,000	141,296,000	55,029,000	36,635,000	23,589,000	256,549,000	31,371,000	5,680,000	0	349,852,000
期末手当		20,794,000	54,394,000	21,187,000	10,751,000	8,049,000	94,381,000	12,026,000	2,224,000	0	129,425,000
その他の手当		9,844,000	22,735,000	4,715,000	5,230,000	2,439,000	35,119,000	3,097,000	624,000	0	48,684,000
所定福利費		9,986,000	33,100,000	14,010,000	9,108,000	5,900,000	62,118,000	6,311,000	1,016,000	0	79,431,000
私学退職金財団等掛金		8,004,000	17,104,000	5,868,000	3,815,000	2,471,000	29,258,000	4,367,000	812,000	0	42,441,000
兼務職員		2,778,000	13,017,000	2,340,000	1,975,000	1,452,000	18,784,000	3,600,000	0	3,000,000	28,162,000
役員報酬支出		31,833,000	0	0	0	0	0	0	0	0	31,833,000
退職金支出		0	2,712,000	0	1,447,000	0	4,159,000	0	0	0	4,159,000
教員		0	2,712,000	0	1,447,000	0	4,159,000	0	0	0	4,159,000
計		139,491,000	873,000,000	294,108,000	280,752,000	134,976,000	1,582,836,000	560,682,000	79,563,000	54,414,000	2,416,986,000

事業活動収支予算書

令和 2年 4月 1日 から
令和 3年 3月31日 まで

(単位 円)

		本年度予算額	前年度予算額	差 異	
教育活動収支	事業活動収入の部	科 目			
		学生生徒等納付金	2,877,428,000	2,793,962,000	83,466,000
		授業料	1,682,794,000	1,483,073,000	199,721,000
		入学金	180,760,000	195,048,000	△ 14,288,000
		教育充実費	514,036,000	656,863,000	△ 142,827,000
		資格課程費	13,490,000	13,490,000	0
		施設設備資金	474,468,000	445,488,000	28,980,000
		特定保育料	11,880,000	0	11,880,000
		手数料	66,637,000	64,369,000	2,268,000
		入学検定料	59,516,000	59,516,000	0
		試験料	191,000	191,000	0
		証明手数料	886,000	886,000	0
		大学入試センター試験実施手数料	3,776,000	3,776,000	0
		入園受入準備費	2,268,000	0	2,268,000
		寄付金	46,800,000	43,800,000	3,000,000
		特別寄付金	8,200,000	5,200,000	3,000,000
		一般寄付金	38,600,000	38,600,000	0
		経常費等補助金	620,981,000	592,591,000	28,390,000
		国庫補助金	245,517,000	245,517,000	0
		地方公共団体補助金	375,464,000	347,074,000	28,390,000
		付随事業収入	15,236,000	18,046,000	△ 2,810,000
		補助活動収入	14,728,000	14,728,000	0
		受託事業収入	508,000	3,318,000	△ 2,810,000
		雑収入	37,500,000	47,525,000	△ 10,025,000
私学退職金財団等交付金	25,217,000	35,242,000	△ 10,025,000		
研究関連収入	4,203,000	4,203,000	0		
その他の雑収入	8,080,000	8,080,000	0		
教育活動収入計	3,664,582,000	3,560,293,000	104,289,000		
事業活動支出の部	科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異	
		人件費	2,457,330,000	2,407,653,000	49,677,000
		教員人件費	1,702,999,000	1,623,055,000	79,944,000
		職員人件費	677,995,000	670,417,000	7,578,000
		役員報酬	31,833,000	28,631,000	3,202,000
		退職給与引当金繰入額	43,884,000	80,716,000	△ 36,832,000
		退職金	619,000	4,834,000	△ 4,215,000
		教育研究経費	995,722,000	1,055,187,000	△ 59,465,000
		消耗品費	27,796,000	32,623,000	△ 4,827,000
		光熱水費	64,441,000	63,932,000	509,000
		旅費交通費	30,330,000	39,866,000	△ 9,536,000
		通信費	8,134,000	3,787,000	4,347,000
		印刷製本費	30,455,000	29,318,000	1,137,000
		修繕費	24,618,000	39,038,000	△ 14,420,000
		出版物費	4,159,000	13,329,000	△ 9,170,000
福利費	246,000	269,000	△ 23,000		
損害保険料	2,941,000	4,100,000	△ 1,159,000		

		科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
教育活動収支	事業活動支出の部	公租公課	2,000	2,000	0
		諸会費	4,288,000	3,634,000	654,000
		奨学費	104,575,000	103,413,000	1,162,000
		手数料料金	281,684,000	337,313,000	△ 55,629,000
		学生、生徒活動補給金	8,493,000	16,276,000	△ 7,783,000
		減価償却額	356,872,000	357,397,000	△ 525,000
		雑費	46,688,000	10,890,000	35,798,000
		管理経費	187,799,000	264,169,000	△ 76,370,000
		消耗品費	2,146,000	2,119,000	27,000
		光熱水費	5,620,000	5,670,000	△ 50,000
		旅費交通費	6,649,000	8,518,000	△ 1,869,000
		通信費	2,577,000	2,890,000	△ 313,000
		印刷製本費	21,103,000	19,075,000	2,028,000
		修繕費	3,358,000	11,212,000	△ 7,854,000
		出版物費	249,000	1,960,000	△ 1,711,000
		会議費	380,000	400,000	△ 20,000
		福利費	602,000	1,086,000	△ 484,000
		車両燃料費	2,970,000	2,858,000	112,000
		慶弔費	530,000	560,000	△ 30,000
		損害保険料	1,208,000	992,000	216,000
		公租公課	681,000	637,000	44,000
		諸会費	2,758,000	2,877,000	△ 119,000
		広告費	36,773,000	56,761,000	△ 19,988,000
		手数料料金	83,998,000	124,097,000	△ 40,099,000
		私大等経常費補助金返還金	0	760,000	△ 760,000
		減価償却額	10,553,000	9,848,000	705,000
		解体撤去費	0	4,032,000	△ 4,032,000
		雑費	5,644,000	7,817,000	△ 2,173,000
		徴収不能額等	0	54,292,000	△ 54,292,000
		徴収不能引当金繰入額	0	54,292,000	△ 54,292,000
		教育活動支出計	3,640,851,000	3,781,301,000	△ 140,450,000
		教育活動収支差額		23,731,000	△ 221,008,000
教育活動外収支	事業活動収入の部	科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
		受取利息・配当金	9,748,000	9,748,000	0
		第3号基本金引当特定資産運用収入	3,606,000	3,606,000	0
		退職金引当特定資産利息	3,400,000	3,400,000	0
		減価償却引当特定資産利息	1,242,000	1,242,000	0
		その他の受取金利息・配当金	1,500,000	1,500,000	0
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	9,748,000	9,748,000	0
	事業活動支出の部	科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
		借入金等利息	10,098,000	10,792,000	△ 694,000
		借入金利息	10,098,000	10,792,000	△ 694,000
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	10,098,000	10,792,000	△ 694,000
		教育活動外収支差額	△ 350,000	△ 1,044,000	694,000
経常収支差額		23,381,000	△ 222,052,000	245,433,000	

特別 収支	事業 活動 の 部	科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
		事 業 入 の 部	資産売却差額	8,000,000	0
		土地売却差額	8,000,000	0	8,000,000
		その他の特別収入	1,635,000	0	1,635,000
		施設設備補助金	1,635,000	0	1,635,000
		特別収入計	9,635,000	0	9,635,000
	事 業 出 の 部	科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
		資産処分差額	5,000,000	4,849,000	151,000
		図書処分差額	5,000,000	4,849,000	151,000
		その他の特別支出	26,643,000	26,643,000	0
		退職給与引当金特別繰入額	26,643,000	26,643,000	0
		特別支出計	31,643,000	31,492,000	151,000
		特別収支差額	△ 22,008,000	△ 31,492,000	9,484,000
		基本金組入前当年度収支差額	1,373,000	△ 253,544,000	254,917,000
		基本金組入額合計	△ 379,363,000	△ 218,373,000	△ 160,990,000
		当年度収支差額	△ 377,990,000	△ 471,917,000	93,927,000
		前年度繰越収支差額	△ 4,728,493,894	△ 4,256,576,894	△ 471,917,000
		翌年度繰越収支差額	△ 5,106,483,894	△ 4,728,493,894	△ 377,990,000

(参考)

事業活動収入計	3,683,965,000	3,570,041,000	113,924,000
事業活動支出計	3,682,592,000	3,823,585,000	△ 140,993,000

事業活動収支予算内訳表

令和 2年 4月 1日 から
令和 3年 3月31日 まで

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学	尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額	
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	0	2,273,266,000	545,608,000	46,674,000	11,880,000	2,877,428,000
		授業料	0	1,319,548,000	333,828,000	29,418,000	0	1,682,794,000
		入学金	0	135,060,000	44,200,000	1,500,000	0	180,760,000
		教育充実費	0	376,840,000	124,740,000	12,456,000	0	514,036,000
		資格課程費	0	13,490,000	0	0	0	13,490,000
		施設設備資金	0	428,328,000	42,840,000	3,300,000	0	474,468,000
		特定保育料	0	0	0	0	11,880,000	11,880,000
		手数料	0	32,617,000	31,096,000	468,000	2,456,000	66,637,000
		入学検定料	0	27,864,000	30,996,000	468,000	188,000	59,516,000
		試験料	0	191,000	0	0	0	191,000
		証明手数料	0	786,000	100,000	0	0	886,000
		大学入試センター試験実施手数料	0	3,776,000	0	0	0	3,776,000
		入園受入準備費	0	0	0	0	2,268,000	2,268,000
		寄付金	7,000,000	29,819,000	9,064,000	917,000	0	46,800,000
		特別寄付金	7,000,000	1,200,000	0	0	0	8,200,000
		一般寄付金	0	28,619,000	9,064,000	917,000	0	38,600,000
		経常費等補助金	0	247,517,000	283,269,000	28,895,000	61,300,000	620,981,000
		国庫補助金	0	245,517,000	0	0	0	245,517,000
		地方公共団体補助金	0	2,000,000	283,269,000	28,895,000	61,300,000	375,464,000
		付随事業収入	0	8,756,000	500,000	30,000	5,950,000	15,236,000
		補助活動収入	0	8,248,000	500,000	30,000	5,950,000	14,728,000
		受託事業収入	0	508,000	0	0	0	508,000
		雑収入	8,283,000	11,243,000	2,772,000	14,932,000	270,000	37,500,000
		私学退職金財団等交付金	5,783,000	3,540,000	972,000	14,922,000	0	25,217,000
		研究関連収入	0	4,203,000	0	0	0	4,203,000
		その他の雑収入	2,500,000	3,500,000	1,800,000	10,000	270,000	8,080,000
教育活動収入 計	15,283,000	2,603,218,000	872,309,000	91,916,000	81,856,000	3,664,582,000		
事業活動支出の部	人件費	146,785,000	1,603,189,000	569,369,000	80,837,000	57,150,000	2,457,330,000	
	教員人件費	0	1,082,468,000	499,910,000	69,207,000	51,414,000	1,702,999,000	
	職員人件費	107,658,000	496,209,000	60,772,000	10,356,000	3,000,000	677,995,000	
	役員報酬	31,833,000	0	0	0	0	31,833,000	
	退職給与引当金繰入額	7,294,000	23,893,000	8,687,000	1,274,000	2,736,000	43,884,000	
	退職金	0	619,000	0	0	0	619,000	
	教育研究経費	0	664,352,000	303,960,000	12,178,000	15,232,000	995,722,000	
	消耗品費	0	17,516,000	5,220,000	1,984,000	3,076,000	27,796,000	
	光熱水費	0	45,582,000	15,379,000	1,290,000	2,190,000	64,441,000	
	旅費交通費	0	18,813,000	9,999,000	1,368,000	150,000	30,330,000	

(単位 円)

科目		部門	学校法人	尚綱学院大学	尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額
教育活動収支	事業活動支出の部	通信費	0	5,399,000	2,385,000	90,000	260,000	8,134,000
		印刷製本費	0	21,457,000	8,121,000	527,000	350,000	30,455,000
		修繕費	0	13,826,000	10,142,000	50,000	600,000	24,618,000
		出版物費	0	2,571,000	1,118,000	450,000	20,000	4,159,000
		福利費	0	0	192,000	34,000	20,000	246,000
		損害保険料	0	1,737,000	942,000	102,000	160,000	2,941,000
		公租公課	0	2,000	0	0	0	2,000
		諸会費	0	3,678,000	480,000	20,000	110,000	4,288,000
		奨学費	0	62,184,000	39,593,000	2,459,000	339,000	104,575,000
		手数料料金	0	226,784,000	51,574,000	2,026,000	1,300,000	281,684,000
		学生、生徒活動補給金	0	1,925,000	6,301,000	267,000	0	8,493,000
		減価償却額	0	198,273,000	150,659,000	1,413,000	6,527,000	356,872,000
		雑費	0	44,605,000	1,855,000	98,000	130,000	46,688,000
		管理経費	75,200,000	75,139,000	21,409,000	1,111,000	14,940,000	187,799,000
		消耗品費	1,093,000	790,000	158,000	95,000	10,000	2,146,000
		光熱水費	781,000	4,476,000	291,000	24,000	48,000	5,620,000
		旅費交通費	4,116,000	2,275,000	220,000	33,000	5,000	6,649,000
		通信費	1,980,000	512,000	49,000	26,000	10,000	2,577,000
		印刷製本費	2,859,000	12,399,000	4,790,000	450,000	605,000	21,103,000
		修繕費	180,000	2,928,000	100,000	0	150,000	3,358,000
		出版物費	244,000	5,000	0	0	0	249,000
		会議費	380,000	0	0	0	0	380,000
		福利費	66,000	420,000	100,000	0	16,000	602,000
		車両燃料費	50,000	760,000	810,000	0	1,350,000	2,970,000
		慶弔費	470,000	0	50,000	0	10,000	530,000
		損害保険料	705,000	294,000	202,000	4,000	3,000	1,208,000
		公租公課	434,000	6,000	10,000	0	231,000	681,000
		諸会費	2,620,000	138,000	0	0	0	2,758,000
		広告費	7,009,000	25,234,000	4,510,000	20,000	0	36,773,000
		手数料料金	44,419,000	20,372,000	8,133,000	325,000	10,749,000	83,998,000
		減価償却額	5,783,000	1,956,000	1,081,000	0	1,733,000	10,553,000
雑費	2,011,000	2,574,000	905,000	134,000	20,000	5,644,000		
徴収不能額等	0	0	0	0	0	0		
教育活動支出計		221,985,000	2,342,680,000	894,738,000	94,126,000	87,322,000	3,640,851,000	
教育活動収支差額		△ 206,702,000	260,538,000	△ 22,429,000	△ 2,210,000	△ 5,466,000	23,731,000	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	9,748,000	0	0	0	0	9,748,000
		第3号基本金引当特定資産運用収入	3,606,000	0	0	0	0	3,606,000
		退職金引当特定資産利息	3,400,000	0	0	0	0	3,400,000
		減価償却引当特定資産利息	1,242,000	0	0	0	0	1,242,000
		その他の受取金利息・配当金	1,500,000	0	0	0	0	1,500,000
		その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0	0
		教育活動外収入計	9,748,000	0	0	0	0	9,748,000

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学	尚綱学院	尚綱学院	尚綱学院大学	総 額	
			総合人間科学部	高等学校	中学校	附属幼稚園		
教育活動外	事業活動の部 収入	借入金等利息	0	0	10,098,000	0	0	10,098,000
		借入金利息	0	0	10,098,000	0	0	10,098,000
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	10,098,000	0	0	10,098,000
		教育活動外収支差額	9,748,000	0	△ 10,098,000	0	0	△ 350,000
		経常収支差額	△ 196,954,000	260,538,000	△ 32,527,000	△ 2,210,000	△ 5,466,000	23,381,000
特別収支	事業活動の部 収入	資産売却差額	0	8,000,000	0	0	0	8,000,000
		土地売却差額	0	8,000,000	0	0	0	8,000,000
		その他の特別収入	0	0	600,000	720,000	315,000	1,635,000
		施設設備補助金	0	0	600,000	720,000	315,000	1,635,000
		特別収入計	0	8,000,000	600,000	720,000	315,000	9,635,000
	事業活動の部 支出	資産処分差額	0	3,500,000	1,500,000	0	0	5,000,000
		図書処分差額	0	3,500,000	1,500,000	0	0	5,000,000
		その他の特別支出	2,404,000	20,853,000	2,579,000	328,000	479,000	26,643,000
		退職給与引当金特別繰入額	2,404,000	20,853,000	2,579,000	328,000	479,000	26,643,000
		特別支出計	2,404,000	24,353,000	4,079,000	328,000	479,000	31,643,000
		特別収支差額	△ 2,404,000	△ 16,353,000	△ 3,479,000	392,000	△ 164,000	△ 22,008,000
		基本金組入前当年度収支差額	△ 199,358,000	244,185,000	△ 36,006,000	△ 1,818,000	△ 5,630,000	1,373,000
		基本金組入額合計	△ 1,992,000	△ 214,838,000	△ 159,405,000	△ 1,720,000	△ 1,408,000	△ 379,363,000
		当年度収支差額	△ 201,350,000	29,347,000	△ 195,411,000	△ 3,538,000	△ 7,038,000	△ 377,990,000

(参考)

事業活動収入計	25,031,000	2,611,218,000	872,909,000	92,636,000	82,171,000	3,683,965,000
事業活動支出計	224,389,000	2,367,033,000	908,915,000	94,454,000	87,801,000	3,682,592,000